

ミラノデザインウィークから読み解く今年のデザイントレンド

「Design Insight Report 2026」を発表

—心地よい刺激をもたらす空間体験と、人の感性が生む唯一無二の価値が存在感を高める—

三井デザインテック株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：村元 祐介）は、2026年4月21日から26日に開催されたミラノデザインウィーク国際家具見本市の分析と家具や空間デザインの最新トレンドをまとめた「Design Insight Report 2026」を発表しました。

三井デザインテックは10年以上ミラノデザインウィークを定点観測しており、ヨーロッパ各国・北欧・東南アジアなど世界のインテリアデザインの潮流を長年観測している当社フェローの見月 伸一の視点で分析し、人々のライフスタイルの変化が世界の空間デザインに与える影響を解説するデザインインサイトレポートの公表も行っています。

Design Insight Report 2026

“Narrative Design & Expressive Minimalism”
～体験や物語を感じさせるデザインと表情豊かなミニマリズム～

LOUIS VUITTON



DIMORE GALLERY

2026年のインテリアデザインは、素材の質感や個性を活かした表現が主流となり、デザインの原点に立ち返る傾向がうかがえました。シックな色彩や有機的なフォルムによる心地よい空間づくりが進化する一方で、単なるリラックスだけでなく感性を刺激する体験も重視されています。

また、アートやヴィンテージ、一点物の家具など、人の感性や手仕事の痕跡を感じさせる表現が存在感を高めており、唯一無二の価値を持つ空間への関心が高まっています。

今年のキーワードは「素材」と「感性」

今年のミラノデザインウィークでは、公式テーマ「A Matter of Salone」が示す通り、本質に回帰し素材そのものの魅力に焦点を当てた表現が数多く見られました。金属やガラス、木材、再生素材など、それぞれの質感や個性を活かしながら、光や触覚的な要素を取り込むことで豊かな体験価値を生み出す提案が目立ちました。大胆な石目の大理石や艶やかな木材、複雑な織りのファブリックなどを用いた展示からは、素材の持つ力の再評価とともに、工芸的な温かみや手仕事への関心の高まりもうかがえます。



Cassina

また、ブラックやボルドーを基調としたシックな色彩や、曲線を活かした有機的で彫刻的なフォルムの家具が多く見られ、身体を包み込むような心地よさと存在感を兼ね備えた表現が広がりを見せていました。リビングやダイニングにおいても、人と人とのコミュニケーションを促す空間構成へと進化し続けており、スタイリングは1920年代から90年代までの様々な時代やスタイルが編集されたナラティブな空間へと変化してきています。このように、インテリアは単なる機能や快適性を超えて、豊かな時間を共有する場としての役割を強めています。

こうした潮流の中で特に印象的だったのは、インテリアがより感覚的で情緒的な体験を生み出す方向へ進化している点です。コロナ禍以降、「wellbeing」とともに発展してきた空間づくりは、“リラックス”を基盤としながらも、“心地よい刺激”を取り入れた新たな価値観へと広がりを見せています。

インテリアが人々の感性や記憶、物語を映し出す表現へと進化するなか、今年のミラノデザインウィークは、素材の魅力を見つめ直す視点とともに、アートやヴィンテージを通じて唯一無二の価値を創出する新たなデザインのあり方を提示しました。



baxter



Molteni

◆「ミラノデザインウィーク」とは

毎年4月、イタリア・ミラノを舞台に開催される国際的な家具の見本市。通称をミラノデザインウィークといい、1961年にはじまったイベントは今年で64回目を迎えました。ミラノ市郊外のフィエラと呼ばれる巨大な会場での家具見本市と、市内の各ブランドのショップなどを会場にしたフォーリサローネと呼ばれるイベントがあります。

◆三井デザインテック株式会社とは

三井デザインテックは、オフィス・ホテル・商業施設・医療施設等の内装企画・デザイン・設計・施工等のスペースデザイン事業と、マンションや戸建住宅のリフォーム・インテリアコーディネーター・商品販売、マンション共用部改修まで、住まいに関わる多彩なライフスタイル事業を展開。多様化・ボーダレス化する暮らしや働き方のニーズに対し、住宅・オフィス・ホテルなどさまざまな領域をクロスオーバーした空間づくりで培った「デザイン力」を基軸に、お客様に「心地よい、満足できる空間」を提供しております。最新情報はオフィシャルサイトをご覧ください。

<https://www.mitsui-designtec.co.jp/>

■見月 伸一 プロフィール

三井デザインテック株式会社 フェロー

インテリアに関わるデザインディレクションを統括。空間を取り巻く様々なジャンルを幅広く手掛ける一方で、ミラノデザインウィーク等の海外のデザインイベントにも精力的に足を運び、独自の目線のトレンド分析は業界でも定評がある。2016年3月よりマレーシア国際家具見本市(MIFF)にてデザインコンペ審査員を務めており、同年11月にロンドンで開催されたホテルデザインイベント「Sleep」では、未来のホテルを提案する国際コンペティションにてアジアの企業として初めて審査員特別賞を受賞している。コラムや書籍に執筆多数。



<報道に関するお問い合わせ先>

三井デザインテック株式会社 広報担当：西谷・小野澤

E-mail : press@mitsui-designtec.co.jp TEL : 03-5931-4649